



阿賀町立三川小学校学校だより

みかわっ子

平成31年 3 月 20 日



【森林の未来を歌と劇で表現した5年生15名】

希望の未来に向かって

校長 栗林 操

4年前、初めて三川の地に来たとき高台に立つ三川小・中学校の校舎を見て、まるで灯台のように思えたことが懐かしく思い出されます。「子どもたち一人一人が持ち味を発揮してみんなが輝く学校でありたい。そして地域を照らす灯台のように、みんなの希望となる学校をつくっていきたい。」その思いを胸に、職員、保護者や地域のみなさんと一緒にがんばってきました。先日、今年度最後の学習参観と5・6年生による「希望の未来に向かって」学習発表会が行われました。私は、そこに子どもたちの大きな成長を感じたのです。どの子どもも堂々と大きな声で、自分の考えを伝えることができるようになりました。また、よりよく伝えるにはどうしたらよいかを自分たちで考え、工夫しながら表現していました。恥ずかしがり屋で主体的に何かをすることが苦手だった三川小の子どもたちが、ここまでできたことに大きな喜びを感じました。そして何よりうれしかったのは、一人一人の成長と子どもたちが抱いているふるさとの未来への思いを、家族や地域のみなさんと共有できたことです。100名を超える方たちが、学校へ足を運んでくださいました。「学校へ来ると子どもたちと触れ合える。学校へ来ると元気が湧いてくる。」と地域の方が言ってくくださった言葉が心にしみました。

「土の人が耕した畑に、風の人が運んでくる種をまいて共に育て、実りの時を待つ」という言葉があります。風の方は「子ども」、土の方は「家族や地域の人」に置き換えることができます。「家庭や地域に支えられながら子どもの豊かな思いが育ち、希望が生まれる」・・・風と土が和して“希望の未来”が創られるのです。子どもは“地域の力 未来の希望”です。たくさんの感謝とともに、三川小学校の子どもたちが希望の風になることを誓って、平成30年度をしめくくります。

子どもたちの成長した姿



1年生：真剣に、楽しく、協力してがんばりました。“スーパー1年生”になりました。



3年生：全員挙手達成！まっすぐ伸びた手に、1年間の成長が詰まっています。



4年生：10才の節目に行った1/2成人式。親の思いを知り、自分を見つめました。



5年生：主体的に話し合い、協力して課題解決に取り組む姿は未来への架け橋です。

6年生：学習や委員会活動で、新しいことに果敢に挑戦した姿を忘れません。

☆☆☆☆『希望の未来に向かって』学習発表会 ☆☆☆☆☆

5年生は「森林の未来を考える」、6年生は「三川の宝 三川鉱山の未来を考える」をテーマに、1年間総合学習に取り組んできました。学習を進めるに当たって、多くの方から協力をいただきました。地域のみなさんと触れ合いながら学んだことがかけがえのない宝物となって、子どもたちの心に刻まれました。発表の中で、森林や三川鉱山の未来について、一人一人が自分の考えや思いを伝えました。

<発表を聞いて>

阿賀町の魅力がよく分かりました。森林などいろいろなけしきが楽しめて、阿賀町は思いでつまった町だなと思いました。
(3年)

私は阿賀町がとてもすきになりました。自然をずっと大切にしていきたいです。
(3年)

森林や山村の未来について、改めて考えさせられました。よい未来になるよう私もずっと考えていかなくては…。
(地域の方から)



- ☆自分の地域のことなのに、昔のことを知らなかった。祖父母から、昔は人が多くいたことを聞いた。昔のようにはなれなくても、受け継がれていくことが大切だと思う。
- ☆ふるさと三川や阿賀町の宝をどうか大切にしていってほしい。ぼくたちが中学生になったとき、三川鉱山の看板設置が実現できるとうれしい。
- ☆三川鉱山をより多くの人に知ってもらい、三川の宝として未来に伝えたい。三川鉱山に関する行事があったら進んで参加したい。
- ☆阿賀町はこれからも自然が豊かで、自然と触れ合えるような町であり続けてほしい。私は阿賀町に少しでも人が集まるよう考えて、アイデアを出していきたい。
- ☆「自然との融合」という言葉がとても印象に残っている。昔の物と今の物を合体したらいい物ができるのではないかな。三川の全員が三川鉱山のことを知っている、そして誰もがそこに行けるような未来になればいいなと思う。
- ☆三川鉱山でとれた鉱石を展示する場所があったらいいなと思う。ぼくたちが作った看板で、大勢の人に三川鉱山を見に来てほしい。
- ☆実際に三川鉱山に行ってみて、草が茂っていたり川があったりして大変だったので、ぼくの描いた未来設計図には橋を設置した。これにより誰もが三川鉱山に行けると思う。
- ☆6年生でやった三川鉱山と4年生でやった米作りの学習がとても心に残っている。長い時間をかけて、みんなで楽しく取り組むことができた。
- ☆大人になって三川鉱山に行ったとき、自分たちでもびっくりするほどの人気ぶりになったらしいなと思う。外国の人にも見てもらいたい。
- ☆三川鉱山は、佐渡の金山よりも古くから金がほられていたことを知ってもらいたい。新谷の人たちが、鉱山でがんばって働いていたことも知ってほしい。
- ☆三川鉱山跡に少し残っている建物と石垣を見て、すごいなと思った。下の学年の人たちにもこんな歴史があったことを知ってほしい。
- ☆三川にも金山があると聞いたことを思い出して、家に帰って古い本や昔の地図などを調べたり、祖父に聞いたりした。捨った鉱石を見るたび、三川鉱山を忘れないでいたい。
- ☆ぼくたちが考えた看板が無事に立てられるといいなと思う。みんなに伝えることの大切さが分かった。
- ☆三川の宝を残していきたい。そして、三川や阿賀町のことを大人になっても忘れない。看板が立つことで今よりも多くの人に来てほしい。
- ☆三川鉱山や将軍杉など、三川にはたくさんの宝がある。そしてこれらは、他の地域にはない宝だと思う。それをみんなで大切にしていきたい。
- ☆三川鉱山の学習をしていくうちに、ここをもっとよくしたいと考えるようになった。それを願いながら未来設計図を描いた。10年後驚くような所になってほしい。
- ☆三川鉱山のある新谷地域の一人として、これからも見守り大切にしていきたい。三川鉱山を守り続けるために、子どもたちから働きかけていきたい。
- ☆3年生から始めた総合学習で、三川の宝をたくさん見つけた。「将軍杉」「三川豆腐」「三川米」そして「森林」や「三川鉱山」という大切な宝を有名にしていきたい。

地域とともに



←熊渡地区のみなさんから正鬼様の作り方を教えてもらいました。

1年生と地域のみなさんで昔遊びを楽しみました。→

がんばったね!

◆ 新潟県硬筆書き初め大会

金賞 1年
2年

◆ 新潟県書き初め大会

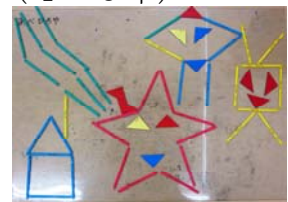
金賞 3年
4年
5年 6年

◆ 阿賀町消防本部指導救命士のエンブレムに、5年生の図案が採用されました(右写真)。



これからの主な行事予定

- 4月 5日(金) 新任式 1学期始業式 下校11:10(2~4年) 12:20(5・6年)
*希望の春、新しいスタートです。
- 8日(月) 入学式 給食開始 下校11:20(1年) 13:40(2~6年)
- 9日(火) 1年生給食開始 身体計測(4~6年) PTA三役会
- 10日(水) 地域児童会10:30 身体計測(1~3年) バス下校指導
- 11日(木) 委員会活動(5・6年) 視力・聴力検査(4~6年)
- 12日(金) 視力・聴力検査(1~3年)
- 17日(水) 1年生を迎える会
尿検査 町教職員研修のため給食後下校13:15
- 18日(木) 全国学力・学習状況調査(6年) クラブ活動(4~6年)
- 19日(金) 学習参観 PTA総会 学年懇談会
- 22日(月) 家庭位置確認 給食後下校13:15
- 24日(水) 家庭位置確認 避難訓練 給食後下校13:15
- 25日(木) 家庭位置確認 給食後下校13:15
- 26日(金) 全校朝会



【1年生作 希望の星】